

第13回産学官 CIM・GIS セミナーのご案内

～社会インフラのスマートエイジング化に向けた産学官の取組み～

【開催目的】

国土交通省では「ICT の全面的な活用 (ICT 土工)」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組である i-Construction を進めております。一方、国土地理院は「UAV 搭載レーザスキャナを用いた公共測量マニュアル」を 2017 年度内に作成、公表する予定となっております。そこで、この度ドローン (UAV) による 3 次元計測の分野で実績のある株式会社フルスケールの木村房夫氏をお迎えして UAV のレーザ計測についてもお話を伺います。また北海道大学情報科学研究科の五十嵐教授には、モニタリング用のセンサーの開発について、北海道開発局の藤山氏には i-Construction の取組みをそれぞれ伺います。是非多くの皆様のご参加をお待ちしています。

(この度のセミナーは (一社) 建設コンサルタンツ協会継続教育 (CPD) プログラム登録講習の予定です。)

記

■開催日時：2017 年 7 月 10 日 (月) 16:00～18:40

■開催場所：札幌駅前ビジネススペース カンファレンスルーム 2A

〒060-0005 札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 1-23 第二北海道通信ビル 2 階 TEL 011-252-7719

■プログラム：

16:00～16:10

開会の挨拶

16:10～17:00 基調講演「様々 UAV と UAV レーザ計測」

株式会社フルスケール 代表取締役 木村 房夫氏

【プロフィール】

1960 年岡山県生まれ。1979 年岡山県立倉敷商業高等学校情報処理科卒業。1984 年(株)キャディックス、2000 年メンター・グラフィック・デベロップメント・ジャパン株式会社、2007 年応用技術株式会社、2010 年より(株)フルスケールを設立し現在にいたる。



17:00～17:40 講演 2 「橋梁等の微小振動で動作する

構造物モニタリング用無線センサーの開発」

北海道大学情報科学研究科システム情報科学専攻

電磁工学研究室教授 五十嵐 一氏

17:40～18:10 講演 3 「北海道開発局における i-Construction の取組み」

北海道開発局事業振興部技術管理課係長 藤山 達生氏

18:10～18:30 産学官 CIM・GIS 研究会 幹事企業の報告

18:30～18:40 質疑応答

■参加費：一般 3,000 円、主催・共催団体・官公庁・自治体職員 2,000 円 (定員 80 名)

■振込先：北洋銀行 北 7 条支店 (普) 4034121 産学官 CIM・GIS 研究会宛

■主催：産学官 CIM・GIS 研究会

■共催：北海道産学官研究フォーラム、北海道 GIS・GPS 研究会

特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会

■後援依頼先：(一社) 建設コンサルタンツ協会北海道支部、(一社) 北海道建設業協会、

(一社) 北海道測量設計業協会、(一社) 日本写真測量学会北海道支部、(公社) 土木学会北海道支部

■事務局・連絡先：産学官 CIM・GIS 研究会 (担当 藤原)

〒060-0807 札幌市北区北 7 条西 5 丁目 6-1 ストックマンション札幌 507 号室

TEL 011-374-6836 FAX 011-299-5070 E-mail:forum@sangaku2.sakura.ne.jp

参加申込書

申込み先：産学官 CIM・GIS 研究会：(担当：藤原)

お申し込みは、下記の URL のお申込フォームよりお願い致します。

<https://eipo.jp/dghok/seminars/view/7887>



FAX にてお申込みの場合は、下記参加申込書に必要事項を記入

し送信してください。

お申込ページの QR コード

FAX : 011-299-5070

2017 年 7 月 10 日 (月) の「第 13 回産学官 CIM・GIS セミナー」に参加します。

所属(会社)名	部署	役職	氏名

申込み期限：2017 年 7 月 6 日(木)

【ご担当者】

所 属： _____ 部署 _____ 役職 _____

ご担当者： _____

住 所： _____

Tel: _____ E-mail: _____

支払い方法： 1・銀行振込 2・会場支払 (○をつけて下さい。)

会員(主催・共催団体)区分： 1・会員 2・非会員 3・官公庁・自治体

会員：産学官 CIM・GIS 研究会、北海道産学官研究フォーラム、北海道 GIS・GPS 研究会、
特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会の各会員

注 1 ・E-mail アドレスをお持ちの方は、連絡を行う場合がありますので必ずご記入お願いします。

注 2 ・情報につきましては、当研究会の連絡以外に使用いたしません。